

V2H事業開始！EVから家庭に電力供給

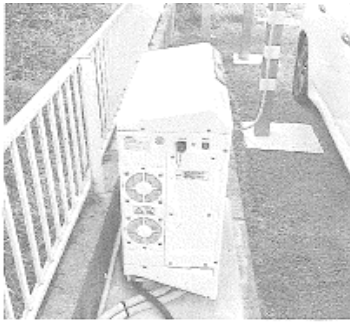
EVから給電、変電機販売

エンジン ニチコン製、家庭向け

LPガス販売のエネジ（浜松市）は電気自動車（EV）から家庭に電力を供給する「ビークル・トゥー・ホーム（V2H）」事業に参入する。ニチコンが開発したV2H向け変電装置の販売を始める。一般的な蓄電池より安く、車種によっては一般家庭で使う1週間分の電力を貯えるため、災害時の需要が見込める。V2H事業で年間1億円の売上高を目指す。

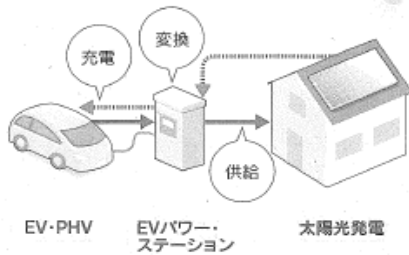
災害時の需要見込む

ニチコン製の変電装置。日産自動車の「リーフ」EVパワー・ステーションを静岡県内の企業と一般家庭向けに販売する。ケーブルでEVやプラグインハイブリッド車（PHV）とつなぎ、車載電池にためた電気を給電に使うように変換する。最も多いケースで一般家庭に使えるように変換する。最も多いケースで一般家庭に使えるように変換する。



災害時の緊急電源としてだけでなく、平常時も電気代の節約に役立つ

停電中でもEVなどから電力を供給できる



庭のほぼ1週間分の電力をまかなえるといい、停電時でも安心だ。工場設備の稼働は1台では難しいが、中小企業のオフィスで使う電力は、昼間に電気を車にため、装置を経由して夜間に使用できるという。太陽光パネルがあれば、停電中でも装置を介して電気を供給できるという。

同社ハウジング事業部の藤井昌次長は「災害時に電力を安定供給できる設備を求めている声が多い」と参入の理由を話す。浜松市では2018年10月に台風24号による大規模停電が発生した経緯がある。税別価格は39万8000円からで、災害時に使う蓄電池と比べると半分以下。すでに手掛ける太陽光パネルの販売にもつながると期待する。

V2HはEVの普及とともに需要の拡大が見込める。V2H向けの装置は、ニチコンのほか三菱電機やデンソーなどが製造している。三菱自動車などに自動車メーカーのほかに、住宅メーカーも販売を自指す。県内の自動車販売店との提携も視野に入れており、車両と併せた販売も狙う。

エネジ eneGene **ご家庭の節電・防災対策**

電気の備えをはじめませんか？

クルマの電気が家でも使える

地元で60年以上！
ガス会社のエネジ

蓄電池・V2H
見積もりキャンペーン

電気自動車（EV）から家庭に電力を供給する「V2H（ビークル・トゥー・ホーム）」。

災害時の緊急電源としてだけでなく、平常時も電気代の節約に役立ちます。

【災害時に活躍】
供給できる総電力量は、最も多いケースで、一般家庭のほぼ1週間分。停電時でも安心！

【光熱費削減に活躍】
太陽光発電の併用で、昼間に電気を車にため、装置を経由して夜間に使用。電気代が2割ほど、節約！

皆様が、非常時でも安心して生活できますように、また、暮らしのお役に立てますようサポートさせていただきます。

令和2年(2020年)3月17日(火)
日経新聞掲載